

## 糖尿病・腎臓病教室についてのお知らせ

当院では糖尿病・腎臓病それぞれの教室を開催しています。  
 病気と上手につき合うために楽しく学べる教室です。  
 当院通院中の方だけでなく、ご家族の方や他院に通院中の方、関心のある方ならどなたでも参加していただけます。  
 要予約制、参加費は無料で食事療法に役立つサンプル品のお土産付きです。

### 糖尿病教室開催日程

3/25 (金) 14:00 ~ 15:00  
 4/22 (金) 14:00 ~ 15:00  
 5/27 (金) 14:00 ~ 15:00  
 6/24 (金) 14:00 ~ 15:00

### 腎臓教室開催日程

3/22 (火) 14:00 ~ 15:20  
 4/19 (火) 14:00 ~ 15:20

### お申し込みまたはお問合せ先

栄養管理課：059-375-1313

※三重県内に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置対象区域の実施  
 県独自の緊急警戒宣言が実施された場合、教室は中止となりますので  
 ご了承ください。  
 最新情報につきましては病院ホームページをご確認ください。



## ほっと smile

### ウエイトリフティング選手 メディカルチェック 2021



令和3年11月6日に当院にてウエイトリフティングの県内強化選手のメディカルチェックを行いました。内容は関節可動域、下肢柔軟性、バランス検査、足部筋力測定、超音波検査、CT 検査とスポーツファーマシスト(薬剤師)によるドーピングに関する指導でした。高校のウエイトリフティング部の選手たちは高校から競技を始める選手がほとんどですので、怪我の予防には基本動作の習得が大切になります。その基本動作を正しく行うためにも今回の結果をもとに自分の身体の特徴をしっかりと認識して取り組んでもらいたいですね。



### 編集後記

今回は「てんかんセンター2」を中心にお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等ございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会  
 〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町112番地の1  
 TEL059-375-1212 mailinfo@kaiseihp.com

## 医学研究助成金を贈呈

### 森田副院長のコメント

20年にわたり切断などの手の重度外傷患者を受け入れ治療を行ってきた功績と手の外傷、病気に関する研究会を年2回開催し、三重県内に手外科専門医やハンドセラピスト(手のリハビリを専門にする作業療法士)を多く育成した功績を評価されました。この賞には2つの意味があり今までの活動を評価して頂いたことと今からの活動に期待しているということだと考えており、喜びとともに身が引き締まる思いです。後輩の育成はもちろんですが三重県の手外科の発展にこれからも貢献していくつもりですのでご支援の程お願い致します。



令和3年度  
 三医会・三重医学研究振興会合同による  
 研究助成応募要項

(臨床医学・医学教育・社会貢献部門)  
 吉田壽記念三重医学研究振興会賞(臨床医学部門)  
 臨床医学において顕著なる診療業績を挙げた者  
 (対象) 三重県内の医療機関、研究機関等に勤務する医療人または三重大学出身者で三重県外の医療機関、研究機関で勤務する医療人で、所属する部署の長から推薦を受けた者

上記の「臨床医学において顕著なる診療業績を挙げた者」として賞をいただきました。

## 入院患者さんとの面会禁止のお願い

新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策として当面の間、入院患者さんとの面会を禁止しています。洗濯物等に関しましては、病棟入口にて病棟職員にお渡しいただきますようお願いいたします。今後の情勢によって面会規制については更に変更となる可能性もありますので、詳しくは病院ホームページをご覧ください。

### 病院の理念

### 生命への奉仕

### 病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 地域と連携し災害時救援活動を行います
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

# 回生 ニュース

K a i s e i N e w s

社会医療法人 峰和会

# 120号

2022.3月発行

発行/社会医療法人 峰和会  
 編集/鈴鹿回生病院  
 所在地/鈴鹿市国府町112番地の1  
 TEL/059-375-1212  
 FAX/059-375-1717  
 URL/http://www.kaiseihp.com  
 編集協力/TCNagaoya

- 1 医療の現場から  
「脳神経外科PART⑥てんかんセンター2」
- 2 医療の現場から  
当院における「薬薬連携」の取り組みについて
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表  
交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」  
・StayHome中の体力アップ Part4  
・新玉ねぎと鶏肉のバインミー
- 6 回生.com  
「回生Families List」
- 7 Information ほっと smile 他

第10回受賞作品  
 こけていしゅ

## 桜 フォトコンテスト歴代写真展示

当院では例年4月になると桜フォトコンテストを開催していました。今年も新型コロナウイルス感染症の影響によりコンテストを中止いたしますが、来年以降状況が落ち着きましたら再開を検討したいと考えています。今年は桜の咲く頃、クリニック内に今まで桜フォトコンテストに参加頂きました皆様のお写真を展示いたします。診察の合間などに素敵なお写真の数々をぜひご覧ください。



# 脳神経外科パート⑥



## てんかんセンター2

Neurosurgery

てんかんセンターではどのような検査を行うのでしょうか？  
今回は長時間モニタリングについて解説します。

薬物治療でてんかん発作が抑制されない場合には、改めて診断・治療を検討することが重要です。

- 「症状が本当にてんかん性なのか」
- 「薬物治療で発作がおさまらない場合、薬の選択は正しいのか」
- 「難治性にてんかんに対して、手術で改善する可能性はあるのか」

このような場合に、入院してビデオ脳波検査を行います。



長時間ビデオ脳波モニタリングではてんかん発作を観察するため、24時間体制で1~5日間連続して、脳波とビデオの同時撮影を行います。この検査は外来での脳波検査とは違い安静にしている必要はありません。頭に脳波電極を接続し電極が外れないよう頭には包帯やネットを巻いたままとなりますが、個室で普段通りの生活をして頂きます。検査中は基本的に部屋にこもりきりとなりますが、テレビを観る、ゲームをする、本を読むなど、ベッド上では自由に過ごしていただけます。検査中は自然に発作が起これるのを待つこととなりますが出来るだけ発作を観察しやすくするために、

普段内服しているお薬の量を減量・中止したり、寝不足の状態にして体にストレスを与えたりする場合があります。発作が起きた際にはアラームが鳴るため、医師・看護師が即座に駆けつけ、迅速に対応することが出来ます。



得られた脳波記録からは、てんかん発作が脳のどこから始まりどのように脳をひろがっていくのか、どのくらいの時間続いたのかを知ることが出来ます。脳波と同時撮影しているビデオからは、発作の始まりがどんな症状で、発作波が脳をひろがるにつれてどのように症状が変化していくかを観察することが出来ます。このような情報はてんかんを正しく診断するために非常に重要であり、このことがより正しい治療へと繋がることとなります。てんかん発作の中には普段なかなか気がつきにくいものがあるため、この検査ではっきりと確認することが出来たり、また逆にこれまでてんかん発作であると思っていた症状が実はてんかん発作ではなかったと判明することも少なくありません。この検査で発作焦点を突き詰めることが出来た場合には、外科治療の可



脳神経外科・市川 尚己医師  
◆出身大学 / 三重大学  
◆主な専攻分野 / てんかん外科  
◆所属学会・資格等 / 日本脳神経外科学会 専門医、日本脳卒中学会認定脳卒中専門医、脳血栓回収療法実施医、迷走神経刺激療法(VNS)資格認定医、日本定位機能神経外科学会機能的定位脳手術技術認定医

能性ができます。その他の検査結果と合わせて検証したうえで手術適応と判断された場合には、手術を行うことで薬物治療よりも高い発作抑制率を期待することが出来ます。

このように長時間ビデオ脳波モニタリングはてんかんに関して困っている方には非常に役立つ検査であり、治療に行き詰っている方にとっては新たな突破口となる可能性を秘めています。検査について相談や希望のある場合には、是非一度てんかん外来へお問い合わせください。



# Families List

このコーナーでは毎号当院のコメディカルを紹介してまいります。

## 看護師



田畑 恵美 Emi Tabata

資格/感染管理認定看護師



感染管理認定看護師

### Q1. なぜこの職種をめざしたのですか？

幼少の頃から病院通いすることが多く、医療関係者の方と関わる機会が多かったです。高校進学の際、「手に職を付けたい＝看護師になる」と固く決心したことを今でも思い出します。

### Q2. この認定を取得するのに苦労したことなど

認定を目指したときは、次女が2歳で実習期間中や試験前の勉強に費やすための時間の確保や場所探し(図書館やホテルに宿泊)に苦労しましたが、家族や友人のサポートのおかげで8ヶ月間の研修を終え無事に取得することができました。感染管理認定看護師を目指している研修中は、とんでもないところに来てしまった...と思ったことは一瞬で(笑)、今では、感染管理が大好きです。2019年からの新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、私まで、院内で名前を知っていただく機会となりました。感染管理認定を取得して本当に良かったと心から思います。

### Q3. 回生病院のいいところを教えてください。

いちばんは、やはり皆さん、温かくて優しいところです。2番目は、他職種とのコミュニケーションがとり易いこと、3番目は、事務部門の方々の協力に感謝しています。

### Q4. 趣味や好きな事はありますか？

ストレス発散法は、休みの日は身体のメンテナンスをしたり、子供とお菓子作りをしています。あとは、数年前から多肉植物にはまっています。多肉植物は、見た目がぶくっとしてキュートなところが好きで、何よりも他の植物に比べてお手入れが楽で、私でも容易にできることが気に入っています。



## 薬剤師



佐々木 暢琢 Nobutaka Sasaki

資格/認定日本病院薬剤師会感染制御認定薬剤師、日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師



日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師

### Q1. なぜこの職種をめざしたのですか？

母親が看護師であったので、漠然とですが幼い頃から医療に関する仕事に憧れを持っていました。化学や生物が好きで薬学部を目指しましたが、そこで微生物学を専攻し、薬と細菌の関係に興味を持ちました。大学で学んだ知識を活かしたり、現場を通してさらに深めていくことで様々な方の役に立ちたいと思い薬剤師になりました。

### Q2. この認定を取得するのに苦労したことなど

感染制御認定薬剤師の役割は「抗菌薬の適正使用(治療効果の向上と耐性菌の出現抑制)」と「院内での感染拡大の予防」を多職種と一緒にやって行くことです。認定を取得する過程で、沢山ある抗菌薬や消毒薬の特徴、微生物に関する知識を学んできているので、薬剤師ならではの視点で感染制御に関わることができると思います。医師や看護師をはじめ、他の医療スタッフからの相談・質問も増えて、それもやりがいに繋がっています。

### Q3. 回生病院のいいところを教えてください。

職種が違っていてもお互いの顔が見える関係性があり、患者さんにより良い医療を提供するために多職種が連携できているところだと思います。「お疲れ様です」といった何気ない挨拶ができていところも素敵だと思っています。

### Q4. 趣味や好きな事は、何ですか？

ランニングが好きで、年に1回はフルマラソンに出ようと決めています。フルマラソン3時間切り(サブ3)が目標です。自己ベスト更新も面白いですが、いろいろな地方のマラソン大会に旅行を兼ねて家族で出かけるのも大好きです。今年は、2年延期になってしまっている三重県初のフルマラソン「みえ松阪マラソン」に出たいです。走るのが好きな方、ぜひ一緒に練習しませんか？



# Part4 StayHome中の体力アップ

今回はお尻上げの運動を紹介します。この運動はお尻の筋肉(大殿筋)を主に、太もも裏の筋肉(ハムストリングス)、背中(脊柱起立筋)を鍛える運動になります。これらの筋は体の後ろに位置し重力に抗して体を支える役割があり、身体を全体的に鍛えることができます。効果は姿勢を良くすること、体幹や脚の筋力向上や腰痛の軽減などがあり、起立、歩行や階段昇降時に重要となります。行い方は簡単で、仰向けの状態からお尻を上げ下げします。腰をそらさない様に、膝・お尻・胸・肩が一直線になるように注意して行います。お尻を上げた時にお尻に力を入れるように意識すると良いでしょう。可能な方はお尻を上げた位置で3秒ほど維持してみてください。手は体の横に置いてリラックスし、手で地面を押してしまわないようにしましょう。



理学療法士 伊藤明日香



Step 1 >>

・強度:低め  
両脚を約90°に曲げて支えます。

Step 2 >>

・強度:強め  
片脚をまっすぐに伸ばして止めておいた状態でお尻をあげます。

## Point

- ◎自分ができるレベルに合わせて選択して下さい。
- ◎10~20回を2~3セット行いましょう。
- ◎上げ下げの動作は勢いで行わずゆっくり行いましょう。

## 発信@ 栄養管理室

管理栄養士 大河内晴花



●新玉ねぎ  
新玉ねぎは3~4月頃に出荷される早取り玉ねぎの総称です。乾燥させずにすぐ出荷されることからみずみずしく柔らかく、辛味が少なく感じられます。普通の玉ねぎと栄養成分に違いはありません。辛味成分でもある硫化アリルはビタミンB1の吸収を助ける作用がありますが水に溶けやすく熱に弱いので、生食で効率よく摂ることが出来ます。

●バインミー  
ベトナム発祥のサンドイッチで旬の新玉ねぎ、手軽にたんぱく質を確保出来る鶏胸肉を使用してアレンジしました。鶏肉の代わりに豚肉やエビ、魚、卵などお好みの具材を挟めばオリジナルのバインミーに。いつも菓子パンばかり...という方に特にお試しください。また時間が経っても味が変化しにくいので持ち運びにもおすすめです。

### 栄養成分 1人当たり

エネルギー	306kcal
たんぱく質	19.1g
脂質	12.4g
炭水化物	29.7g
塩分	1.7g

## 新玉ねぎ

### 新玉ねぎと

## 鶏肉のバインミー

### 【材料】4人分

- ソフトフランスパン.....1本  
※コッパンで代用可、写真はフレンチクッペ(フジパン)を使用
- 鶏胸肉(皮なし).....200g
- 酒.....小さじ2
- パクチー、レモン.....お好みで
- ＜ベトナム風なます＞
- 新玉ねぎ.....小1個
- 人参.....1/4本
- 酢.....大さじ3
- 砂糖.....大さじ1
- ナンプレー小さじ1(ないときは塩ひとつまみでも可)
- 輪切り唐辛子.....ひとつまみ

### ＜ソース＞

- スイートチリソース.....大さじ2  
ないときはケチャップ大さじ2+マヨネーズ大さじ2のオーロラソースでも可
- マヨネーズ.....大さじ2

### 【作り方】

- なます
- ①玉ねぎは薄くスライスし、サッと水洗いする ※新玉ねぎ以外を使用する場合は辛味が出やすいのでレンジで加熱するのがおすすめ
  - ②人参を千切りにして①、Aと合わせておく
- バインミー
- ①鶏肉はフォークで穴を開ける 耐熱容器に移して酒をかけ、ラップをして600Wレンジで5分ほど加熱する
  - ②①は冷ましてから身をほぐしておく
  - ③焼いたパンに切れ目を入れてなます、鶏肉、パクチーをはさむ
- レモンを搾り、ソースをかけていただく

# 当院における「薬薬連携」の取り組みについて

「薬薬連携」という言葉を聞いたことはありますか? 「薬薬連携」は病院薬剤師と調剤薬局薬剤師が情報を共有し、患者さんが入院してから、退院してからも安全で充実した医療を受けることができるようサポートする体制のことです。共有する情報は入院前に使用していた薬の種類や用量、アレルギー・副作用歴、使用している一般用医薬品や健康食品、入院中に追加や変更となった薬、薬の服薬状況など様々あります。



病院薬剤師と調剤薬局薬剤師の連携方法は、「お薬手帳」(図1)や「施設間薬剤情報提供書(トレーシングレポート)」(図2)、「退院時薬剤情報提供書」などのツールを活用しています。「お薬手帳」は薬やそれ以外の様々な情報を記載できることから多くの患者さんに利用されています。伝える情報が多い場合には「施設間薬剤情報提供

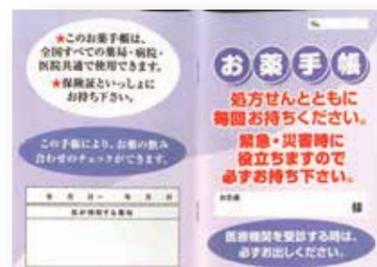
書」や「退院時薬剤情報提供書」が使用されており、患者さんの同意を得て、次回受診する医療機関または調剤薬局に伝えたい情報を記載し提供しています。

当院ではこれらのツールを活用していますが、その他に喘息や慢性閉塞性肺疾患(COPD)で使用される吸入薬や糖尿病治療で使用されるインスリンについて、薬剤師が使い方の説明をしたあとに、患者さんが間違いなく使用できているかを病院と調剤薬局で確認できるようにしています(図3)。

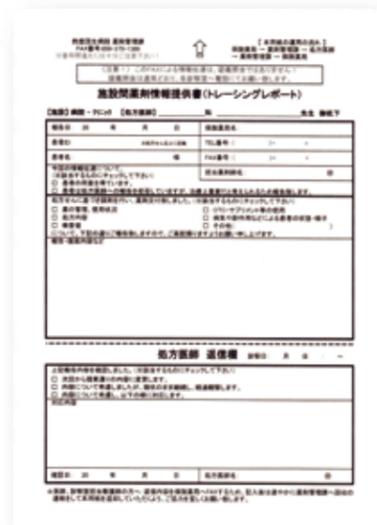
また、外来でがん治療を受けられている患者さんが多くなるなかで、抗がん剤の治療計画(レジメン)についても病院

のホームページ上で情報を調剤薬局に提供する取り組みを行っています。調剤薬局では治療内容が処方せんからしかわからないため、治療の全体を把握することは困難です。「施設間薬剤情報提供書」を活用することで、調剤薬局の薬剤師が注射薬の抗がん剤のスケジュールの把握や副作用、飲み合わせの確認ができるようになります。また、もし調剤薬局の薬剤師が患者さんに服薬指導を行っているなかで、何か問題点があれば病院のほうへ「施設間薬剤情報提供書」を使用して情報をフィードバックすることで、主治医にも情報を伝えることができ、次回の診察時に対応することも可能です。

国は薬機法の改正に伴い、調剤を行った後も必要に応じて患者さんのフォローをすることを薬剤師に義務付け、服薬状況を処方医にフィードバックする努力義務も課しています。また、医療連携の体制を整備した薬局を「地域連携薬局」や「専門医療機関連携薬局」に認定し、それぞれ地域の医療機関やがんの専門病院などと情報の連携を行うことが求められています。「薬薬連携」は安全かつ適正な医療を提供する上で重要な役割を担うと考えられます。お薬のことや病気のことで相談したい場合は病院薬剤師や調剤薬局薬剤師にお気軽にご相談下さい。



【図1】



【図2】



【図3】